

臨床福祉専門学校同窓会会報

りんぷく

第32号

編集・発行

学校法人敬心学園

臨床福祉専門学校

同窓会

2023年1月4日発行



続けています！同窓会

臨床福祉専門学校同窓会

会長 矢内崇博（理学療法学科昼間部Ⅰ期卒）

ご挨拶が遅くなりましたが、私は令和４年度も同窓会会長を務めております矢内崇博と申します。どうぞ宜しくお願いいたします。

この原稿は昨年７月中旬に執筆し、同１１月に加筆及び修正しています。当初８月下旬の発行を予定していましたが新型コロナの感染者数が急増し同窓会幹事会を開催できなかったため、発行を延期いたしました。ご理解のほど、宜しくお願いいたします。

１１月現在も感染者が増加傾向で、第８波に入ったとの感染症の専門家の発言が聞かれます。インフルエンザとの同時流行の恐れがありますので、会員の皆様はどうぞ感染しないように対策の徹底をお願いいたします。（私事ですが、感染対策を徹底していたつもりでしたが、昨年８月に感染してしまいました。幸いにも軽症で済みましたが、発熱・咳嗽・倦怠感・労作時息切れ・関節痛の症状が見られて、約１週間辛かったです…）

同窓会の活動について、今年度も毎年恒例の交流会を企画しています。令和３年度は新型コロナの影響もあり参加者が集まらずに大変残念ながら中止いたしました。今年度は講演会のみですが３月１９日（日）にお二人の講師をお招きして対面で開催いたします。（詳細は「交流会案内」を参照）

お一人目は学生時代に講義を聴いたり、卒後の研修会受講でご存知の方も多いと思いますが、元臨床福祉専門学校専任講師で、現在は了徳寺大学健康科学部理学療法学科・医学教育センター講師の町田志樹先生に「卒後１～３年目で知っておきたい解剖・運動学」をテーマに講演していただきます。学生時代に聴講した卒業生からは分かりやすい講義で人気があったと聞いていますので、講演を楽しみにして下さい。（卒後３年目以降の会員やST学科、福祉系学科の会員も参加して下さい！）

お二人目は昨年度の交流会でご講演いただくことができなかった、姉妹校の東京保健医療専門職大学リハビリテーション学部副学部長の鳥居昭久先生にご登壇いただき、「障がい者スポーツ～理学療法士ができること～」のご講演をお願いしています。ご講演では鳥居先生が障がい者スポーツに関わることになったきっかけなどもお話しいただくことで、多くの参加者が理解しやすいようにお願いする予定です。

その日は東京保健医療専門職大学の在校生や先生方に声掛けをして参加予定ですので、交流を図ることができると思います。

今後の同窓会の方向性について、令和３年度書面総会で臨床福祉専門学校と東京保健医療専門職大学合同の同窓会へ改組転換することが承認されたため、臨床福祉専門学校同窓会を母体とした合同同窓会作りを開始しています。昨年１月２３日には以前専門学校から短大へ改組転換した時に同窓会を移行したご経験を持つ鳥居先生と打ち合わせを行い、合同同窓会になることの快諾を得ることができました。さらに、同窓会と専門職大学教員との関係性作りに協力していただけるとの快諾も得ることができました。

４月１日に東京保健医療専門職大学同窓会の制定のため臨床福祉専門学校同窓会会則を廃止し、令和６年度の合同同窓会開始に向けて準備を本格的に進めます。会員の皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

「みんなで笑顔や元気、知をつなぐ！」

言語聴覚療法学科 13 期卒 岡田泰宏

本年度も同窓会副会長を務めさせて頂いております、言語聴覚療法学科 13 期卒の岡田泰宏と申します。宜しくお願い致します。本年は例年よりも厳しい寒さで、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの感染が危惧される中、皆様はいかがお過ごしでしょうか。医療現場や福祉現場で奮闘される皆様、現場へ送り出してくださっているご家族様に深く感謝申し上げます。

同窓会は、令和 3 年度書面総会で臨床福祉専門学校と東京保健医療専門職大学合同の同窓会への改組転換が承認されました。東京保健医療専門職大学リハビリテーション学部副学部長の鳥居昭久先生からは、合同同窓会の快諾が得られました。この経緯を踏まえ、同窓会は臨床福祉専門学校同窓会を母体とした合同同窓会作りが開始されています。

毎年恒例の交流会は、昨年度も新型コロナウイルス感染症の感染対策の理由から開催されませんでした。しかし、本年度は、お二人の先生による講演会が開催されます。はじめに、元臨床福祉専門学校専任講師で、現在は了徳寺大学健康科学部理学療法学科・医学教育センター講師の町田志樹先生によるご講演です。

「卒後 1～3 年目で知っておきたい解剖・運動学」についてご講演されます。臨床福祉専門学校で町田志樹先生は、学生の視点に立った分かりやすい講義で大変に好評でした。そして、前述しました東京保健医療専門職大学の鳥居昭久先生によるご講演です。「障がい者スポーツ～理学療法士ができること～」について、ご講演されます。鳥居昭久先生は、昨年東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会で、医療スタッフとしてご活躍されました。鳥居昭久先生からは、先生が障がい者スポーツに関わった体験談等を教えて頂けます。お二人の先生による講演会を通じて、卒業生は今必要な情報や知見等を学べる機会だと思います。私は、今から胸が弾んでいます。（詳細は「交流会案内」をご参照下さい。）

リハビリの本質は「みんなで笑顔や元気、知をつなぐ！」ことと考えます。同窓会は卒業生の皆様や学生、教職員が互いに享受し成長できる場所だと考えます。同窓会一同力を合わせて、「知の輪」に取り組みます。今後とも卒業生の皆様の益々のご活躍を祈念するとともに、ご協力の程を宜しくお願い致します。暑い日が続いておりますが、皆様もどうかご自愛下さい。



令和4年度 同窓会幹事・役員紹介

※書面総会での承認後に正式就任となります。

役員・常任幹事

会長	矢内 崇博	(PTD1)
副会長	岡田 泰宏	(ST13)
顧問	陶山 哲夫	(前学校長)
監査	田崎 秀幸	(PTD10)
総務	鈴木 康仁	(PTN11)
交流・研究	浅野 陽子	(ST8)
広報	大塚 真佐実	(ST13)

幹事(総務担当)

宮田 典明 (ST15)	小野 俊祐 (PTN14)
-----------------	------------------

幹事(交流・研究担当)

大川 晃 (PTN1)	高橋 豊 (PTD7)	石井 俊介 (PTD9)
----------------	----------------	-----------------

幹事(広報担当)

安井 里至
(PTN14)

幹事(担当未定)

阿部 裕実 (ST2)	矢島 宏樹 (PTD16)	中倉 嵩斗 (PTD16)
吉岡 侑哉 (PTD16)	木村 正幸 (PTD16)	高木 幸司 (PTN15)
吉田 哲也 (PTN15)	龍崎 優 (PTN16)	手塚 萌 (PTN16)

新幹事

新幹事



ただいま幹事を募集しております。
 卒業生であれば、どなたでも歓迎いたします!!
 ご希望の方は、同窓会メールアドレスにご連絡下さい。
 (rinpuku@tpu.ac.jp)
 卒業生の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和3年度 書面総会結果

令和3年度書面総会の結果を、下記のとおりにご報告いたします。

集計の結果、全ての議案が承認されました。

ご協力を有難うございました。

会長 矢内崇博（PTD1）

記

☒ 私は以下のとおりに決議します。 42名 ①

議 案	承認する	承認しない
1. 活 動 報 告	42名	0 名
2. 決 算 報 告	42名	0 名
3. 監 査 報 告	42名	0 名
4. 幹 事 選 任・退 任	42名	0 名
5. 活 動 報 告	42名	0 名
6. 予 算 提 案	42名	0 名

☒ 議決権を同窓会会長に一任します。 64名 ②

◎ 有効回答（①+②） **106名**

令和4年度 同窓会書面総会のご案内

拝啓

寒さ厳しき季節、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

いつも同窓会へのご理解、ご協力を誠に有難うございます。

さて、令和4年度同窓会総会は昨年度と同様に新型コロナウイルス感染防止のため、書面にて開催いたします。つきましては議案についてご検討いただき、同封した書面決議書を2月28日まで（必着）に返信をお願いいたします。

なお、書面決議書の未提出及び白紙提出は、誠に勝手ながら「承認する」とこととさせていただきます。皆様のご理解をお願いいたします。

集計結果は、臨床福祉専門学校の「同窓会ホームページ」及び令和5年度に発行する「広報誌」に掲載いたします。

敬具

同窓会会長 矢内 崇博（理学療法学科昼間部一期卒）

書 面 総 会

議 案：会則・細則廃止案及び東京保健医療専門職大学・臨床福祉専門学校

同窓会会則制定

決算・予算案の決議案

幹事選出（新退任）

昨年度活動報告及び今年度活動計画案

その他

書面決議書を2月28日まで（必着）に返信をお願いいたします。

懇 親 会

新型コロナウイルス感染防止のため、休止いたします。

臨床福祉専門学校同窓会主催

鳥居先生・町田先生 講演会

【開催日時】2023年3月19日(日) 13時～17時(予定)

(受付開始 12時～)

【場 所】東京保健医療専門職大学 講堂

※臨床福祉専門学校と同じ校舎です

【参 加 費】無料

【対 象】卒業生・教員/専門職大学学生・教員

○第1部講師 鳥居 昭久先生

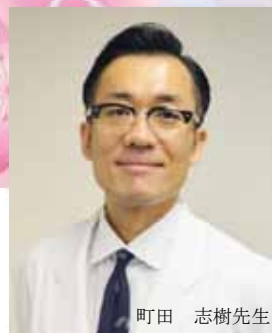
○資格 理学療法士

○所属 東京保健医療専門職大学 リハビリテーション学部

日本パラスポーツ協会(旧:日本障がい者スポーツ協会)トレーナー部会



鳥居 昭久先生



町田 志樹先生

○第2部講師 町田 志樹先生

了徳寺大学 健康科学部 理学療法学科・医学教育センター。博士(医学)、理学療法士。

新潟リハビリテーション専門学校(現、新潟リハビリテーション大学)卒業後、2010年より順天堂大学 大学院医学研究科 解剖学・生体構造科学講座で研究生として解剖学を学ぶ。2015年に同大学博士課程を修了(入学資格審査合格のため修士課程免除)し、博士(医学)を取得。臨床福祉専門学校にて約9年勤務後、現在は大学にて理学療法士・看護師・柔道整復師の解剖学教育に従事している。現職者を対象とした教育講演・講習会実績は、全国で200回以上開催。主な著書に「PT・OT ビジュアルテキスト専門基礎 解剖学」(羊土社 2018)、「町田志樹の聴いて覚える起始停止」(三輪書店 2019)、「Stay's Anatomy 神経・循環器編」(羊土社 2020)、「町田志樹の聴いて覚える中枢・末梢神経」(三輪書店 2020)、「病態動画から学ぶ臨床整形外科的テスト～的確な検査法に基づく実践と応用」(ヒューマン・プレス 2021)、「Stay's Anatomy 臓器編」(羊土社 2021)、「Stay's Anatomy 運動器編」(羊土社 2021)などがある

【備考】

○新型コロナウイルス感染症対策の為、参加者は全員マスク着用をお願い致します。

○今回は、講演会のための開催となり、懇親会は開催いたしません。

あらかじめ、ご了承頂きますようよろしくお願い致します。

○開催定員に満たない場合は中止させて頂きます。

☆参加希望の方は、メールでご連絡下さい☆

※当日参加も可能ですが、新型コロナウイルス感染症対策の為、なるべく1週間前までにご連絡頂けると幸いです。

【記入事項】氏名・卒業学科/期・連絡用メールアドレス

・参加希望連絡メールアドレス

koryukai@tpu.ac.jp



申し込みメール作成 QR コード

臨床福祉専門学校の閉校について

臨床福祉専門学校
校長 陶山 哲夫

1. 本校最後の卒業生を送るに当たり

令和4年3月12日、本学最後の卒業式が無事行われました。卒業生は、理学療法学科夜間部の32名ですが、これまでご指導いただきました諸先生方並びに職員の方々、また、学生生活をご支援いただきましたご家族や保護者の皆様方に対し、厚く御礼申し上げますと共に、心よりお祝い申し上げます。

2. 臨床福祉専門学校の歴史について

昭和61年(1986年)4月	学校法人敬心学園を設立
平成15年(2003年)4月	臨床福祉専門学校を東京都練馬区石神井台三丁目25番21号に開校、言語聴覚療法学科、理学療法学科昼間部、理学療法学科夜間部、他を設置
平成20年(2005年)3月	特定非営利活動法人私立専門学校等評価研究機構の第三者評価を受審
平成20年(2005年)4月	東京都江東区塩浜二丁目22番10号に移転
平成23年(2008年)4月	柔道整復学科を設置
平成26年(2011年)2月	言語聴覚療法学科、理学療法学科昼間部、理学療法学科夜間部が職業実践専門課程を認定
平成29年(2017年)2月	柔道整復学科が職業実践専門課程を認定
令和4年(2022年)3月	臨床福祉専門学校を閉校

3. 同窓の皆様へ

敬心学園の理念は、「他人を敬い自らを律し、人々の心をもっと大切にし、社会的使命として一人ひとりが輝いて生きる社会を創造する」とされておりますが、敬心学園は2万人以上の卒業生を輩出し、リハビリテーションや保健医療・社会福祉領域において活躍されております。卒業された皆様も含め、同窓の皆様には、疾病や外傷などで悩んでいる方々や、高齢者・障害のある方などの社会的弱者などの多様性を認め、社会に大いに貢献されることを期待したいと思います。

4. 同窓生の将来への展望

日本には、古より「衣食足りて礼節を知る」の諺がありますが、満たされた社会の中で日々生きていくと、古来先人の智慧すら理解出来ない昨今であります。多様性を認めながら社会の一員となるということは、多くの人々の協調と和合の上に成り立つものであり、互いに助け合い、一つの融合体としてコミュニケーションを取りつつ、和が成り立つものであると確信致します。このような「和」の精神を心に秘め、人々の多様性を認めながら共に支援して生きて行けるように社会に貢献し、同窓の皆様の益々のご活躍を楽しみにしたいと思います。

5. 臨床福祉専門学校の今後

本学は、輝かしい歴史に幕を閉じることになりますが、同窓会は東京保健医療専門職大学が引き継ぐ予定でありますので、同窓の皆様は機会がありましたら、東京保健医療専門職大学に是非お立ち寄りいただきたいと思います。

(以上)



臨床福祉専門学校閉校（理学療法学科閉科）について

平成 15 年(2003 年)に大卒・社会人のための福祉・医療を学ぶ専門学校として練馬区石神井台に臨床福祉学科(入学定員 80 名)、精神保健福祉学科(入学定員 80 名)、言語聴覚療法学科(入学定員 40 名)、理学療法学科夜間部(入学定員 40 名)、理学療法学科昼間部(入学定員 40 名)で開校した臨床福祉専門学校は、令和 4 年(2022 年)3 月に理学療法学科 夜間部 16 期生 32 名の卒業を最後に 19 年の歴史に幕を閉じ、その校舎は東京保健医療専門職大学に託すこととなりました。

理学療法学科においては、高田治実教務部長の下に集まった与那嶺司学科長、奥壽郎副学科長、坂本雄先生、甲斐みどり先生、村井敦士先生、福井みどり先生、時増麻紀子先生の 8 名が教員を務める形でスタートしました。教員経験者は与那嶺司学科長のみというメンバーだったため、開校準備から数年間の運営は相当苦勞されたと聞いております。その後、平成 17 年(2005 年)入学の 3 期生から昼間部の入学定員を 40 名から 80 名に増員し、高等学校新卒者を広く受け入れるようになりました。また、平成 20 年(2008 年)の 6 期生入学時から、練馬区石神井台から江東区塩浜にあった旧特別区職員研修所に校舎を移転し、広い校舎で学生は勉学に励むこととなりました。

私は平成 18 年(2006 年)の 4 月に専任教員としてお世話になることとなり、最初に受け持たせていただいたクラスは夜間部 2 期生でした。その当時は遅くまで学生とともに杯を交わし、様々な話で盛り上がったことを今でも鮮明に覚えています。その後令和 4 年(2022 年)3 月末の閉校まで 16 年間お世話になり、新天地へと移動しました。在籍した 16 年の間には数多くの実習施設・実習指導者にお世話になり、人と人との繋がり大切さを再認識することができました。また多くの学生と出会い、多くを学ばせていただき沢山遊んでいただきました。

現在までに臨床福祉専門学校 理学療法学科の卒業生は 1 期生から 16 期生までで 1,422 名となりました。多くの卒業生が臨床現場で活躍されており、臨床実習でも大変お世話になりました。また卒業生の活躍を見聞きする機会も多く、教員をさせていただいていた身として大変喜ばしく思います。

理学療法学科には、1 期生が卒業すると立ち上げた卒後研究会があります。立ち上げは教員主導でありましたが、暫くすると学生主導となり、「臨床福祉専門学校卒後教育リハビリテーション研究会(りんご会)」として初代会長の小笠原聖子先生、2 代目会長の塚田和也先生を中心に多くの研修会・講習会を企画し運営してきました。研修会・講習会費を少しでも安くし、卒業生のためにより良い研修会・講習会を企画・運営してきたことは、まだ大きな金額の研修会・講習会に参加しづらい卒後数年間は、非常にありがたいことだったと思います。閉校とともに「りんご会」が解散したことは非常に残念ですが、今後違う形で理学療法学科の卒業生が共に学べる環境ができると嬉しく思います。

臨床福祉専門学校が閉校となり、教員 8 名が敬心学園の姉妹校である日本リハビリテーション専門学校へ移動となりました。「りんぷく」がなくなったことは残念ですが、「りんぷく」で学んだことを教員一同これからの学生に還元できるよう頑張る所存です。卒業生の皆様も母校と同じような感覚で、日本リハビリテーション専門学校と繋がりを持っていただけると喜ばしく思います。

臨床福祉専門学校 教務部長兼理学療法学科統括学科長兼理学療法学科昼間部学科長
日本リハビリテーション専門学校 教務部長
石垣 栄司

幹事会からのお知らせ

令和3年度 第2・3回同窓会幹事会 議事録

○第2回

日時： 令和3年10月10日(日)10:00～13:00
場所： 臨床福祉専門学校 203教室
出席者： PT:矢内、田崎、高橋、木村、吉岡、中倉、鈴木
ST:岡田、浅野、大塚
事務局:小杉、小林

(敬称略)

○第3回

日時： 令和4年3月20日(日)10:00～12:40
場所： 臨床福祉専門学校 203教室
出席者： PT:矢内、田崎、鈴木
ST:岡田、浅野
事務局:小林

(敬称略)

(1)今後の同窓会の在り方について

- ・2024年3月東京保健医療専門職大学第1期生卒業を期に大学と合同同窓会となり、本同窓会が母体でそれまでに改組転換していく事について、総会で承認求める事が了承された。

(2) 広報誌31号について

- ・各原稿の提出期限について調整され、決定された。

(3)交流会について

- ・今年度の交流会は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止したことが報告された。
- ・次回、交流会に向けて協議を行った結果、近年の卒業生や現専門職大学生をターゲットにし、卒業後、職場で働いて知識不足で困った経験や「こういうことを知っていたら良かった。」などの情報を収集して、次回の幹事会でテーマを決める方針となった。(例:嚥下機能、姿勢、呼吸について、PTとSTの知識の共有をしたい等)
- ・新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、ホワイエなどで懇親会の開催を検討する事となった。

(4) 令和4年度の準備について

- ・年間スケジュールが提案され、了承された。
- ・令和4年度も書面総会で実施する事が提案され、了承された。
- ・令和4年度で就任3年目になる幹事へ、幹事継続又は退任の意思確認をメールでする事が提案され、了承された。
- ・臨床福祉専門学校が閉校となるため、令和4年度から同窓会メールアドレス及び交流会メールアドレスが変更される事が報告された。

(5) その他について

- ・令和3年度書面総会は、全て承認された事が報告された。
- ・令和3年度の卒業式が3月12日に開催され、同窓会からは、スタンド花:2基を送り、会長が「同窓会挨拶」をした事が報告された。
- ・令和4年度から学校ホームページの同窓会ページをシンプルにして、事務局が管理しやすいように変更する事が報告された。
- ・PT学科から、新幹事2名を推薦された事が報告された。

幹事会からのお知らせ

令和4年度 第1回同窓会幹事会 議事録

日時： 令和4年5月29日(日)10:00～13:00
場所： 東京保健医療専門職大学 本館204教室
出席者： PT:矢内、安井、小野、手塚、龍崎
ST:岡田、浅野
事務局:小林

(敬称略)

(1) 新体制作りについて

- ・PT学科卒業生:手塚幹事・龍崎幹事の就任について、総会で承認を求める事となった。
- ・任期满了となる安井幹事、小野幹事の継続について、総会で承認を求める事となった。
- ・佐藤幹事・田村幹事・高木幹事・田口幹事・加賀幹事・近松幹事・中西幹事の退任について、総会で承認を求める事となった。

(2) 令和4年度総会について

- ・新型コロナウイルス感染防止のため、前幹事会の決議どおり、書面総会を行う事が決定された。
- ・広報部門の計画には、同窓生名簿の整理を行う内容を追記する事が提案され、了承された。

(3) 広報誌32号について

- ・作成スケジュールが確認され、8月下旬頃に発送準備・発送する事が了承された。
- ・令和3年度書面総会の結果を掲載する事が提案され、了承された。
- ・閉校について、陶山校長先生や石垣PT学科長へ原稿作成を依頼する事が提案され、了承された。
- ・「幹事会からのお知らせ」に、卒業時に登録された就職先から変更されている場合、同窓会へメールで連絡する旨を追記する事が決定された。
- ・令和4年度書面総会資料一式を同封する事が提案され、了承された。

(4) 交流会について

- ・講師は鳥居先生、町田先生に依頼することが提案され、了承された。
- ・講演内容は、鳥居先生には障害者スポーツやパラスポーツとの関わるきっかけ等を依頼し、町田先生には、①2022年3月の理学療法学科卒業生が推薦したテーマ、②卒後1～3年の卒業生に取り組んでほしいこと、③町田先生自身に選んでいただいた内容等で検討する事が提案され、調整していく事が決定された。

希望したい講演会・講習会内容の案件募集について

今後も同窓会では講演会・講習会の開催を検討しております。
もし、講演会を開催して欲しい著名人や講習会講師などのご希望があれば、交流会メールアドレスまでご連絡ください。

交流会メールアドレス : koryukai@tpu.ac.jp

以下の変更がありましたら、同窓会への連絡先までお知らせください。

- ・ 姓名・住所・電話番号の変更
 - ・ 卒業時に事務局へ登録した就職先から変更あった場合
- 同窓会への連絡先 : meibo@tpu.ac.jp

臨床福祉専門学校

同窓会

dousoukai@rinshofukushi.ac.jp

